

令和2年度 森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

京 都 府  
精 華 町

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第3項の規定により、令和2年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

令和4年3月31日

1 総括表

(1) 使途別事業一覧

区 分	使途・目的	事業数	事業名	事業総額
森林整備	森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進			千円
	その他森林整備事業	2	林業事業 里山保全モデル事業	5,940千円
森林整備の促進	人材の育成及び確保			千円
	森林の有する公益的機能に関する普及啓発			千円
	木材利用の促進			千円
	その他森林整備の促進に関する事業			千円
	基金積立			千円
令和2年度に活用した森林環境譲与税の総額				5,940千円
(参考) 令和2年度に譲与された森林環境譲与税額				3,146千円
(参考) 令和2年度に基金から取り崩した額				0千円

(2) 森林環境譲与税の活用による事業評価（総括）

住民アンケート（1,000人無作為抽出）並びに人工林詳細調査（標準値調査等）を実施し、これらの結果を「精華町森林管理保全指針」策定にあたっての基礎資料とした。精華町森林管理保全指針検討委員会を開催（WEB会議4回、現地検討会1回）で森林に関する議論を実施して指針の策定にあたった。後に「精華町森林管理保全指針」の案をパブリック・コメントにて諮り完成させた。

また、里山保全活動の実施により、参加者が自然にふれあい親しみ機会を提供するとともに里山の保全が図られた。

2 各事業の実績

事業名	事業総額（千円）			当年度の基金への積立額（千円）	事業内容	実 績
	うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）			
林業事業	3,854	1,587	0	2,267	森林管理保全指針の策定のため、精華町森林管理保全指針検討委員会運営業務委託並びに指針策定に伴う人工林調査やアンケートの取りまとめによる資料作成などを実施。	地域林政アドバイザー雇用：1名 指針検討委員会：5回（委員7名） 森林意識調査アンケート：1,000名 指針検討委員会運営・指針策定業務委託：一式
里山保全モデル事業	2,086	51	0	2,035	里山が持つ豊かな自然を保全、再生するための事業。事業実施に要する消耗品、燃料、手数料等の費用。	せいか里山保全活動：8回
基金積み立て	1,508	1,508	0	0	森林整備等に係る事業費として積立	